



高性能無収縮プレミックスモルタル

ショウワグラウト®

厚生労働省令第5号水質基準適合

検査機関：社団法人東京都食品衛生協会 東京食品技術研究所

特長

- ・流動性が良く、コンクリート構造体空隙に充填するモルタルに適します。
- ・付着性に優れ、充填後はコンクリート構造体と一体化します。
- ・プレミックスタイプなので、水練りだけで使用できます。

用途

- ・グラウト用裏込め注入、逆打ち注入、アンカー孔注入、サッシ回り注入等
- ・耐震補強用（鉄骨ブレース、増設壁の充填）

荷姿・配合

配合比(重量比)	ショウワグラウト®	水	練り上がり量
1袋あたり	25kg/袋	3.8~4.2kg	約13.5ℓ
1m ³ あたり	1875kg(75袋)	285~315kg	1000ℓ

日本建築仕上材工業会登録

商品名	ショウワグラウト®
表示登録番号	0912003
ホルムアルデヒド放散等級区分表示	F☆☆☆☆
製造業者等名称	株式会社レゾナック建材
ロット番号	梱包に表示
問い合わせ先	https://www.nsk-web.org/

施工方法(例)

- 混練りにはハンドミキサー(1000rpm以上の高速型、H型羽根)あるいは専用のグラウトミキサーを使用してください。その他、水・バケツ・圧送ポンプなどを用意してください。
- アルミ製の回転翼は、異常膨張の原因となりますので、使用しないでください。

【練り混ぜ方法】

- ・ 本製品1袋[25kg]に対して水4.0kgを標準としてください。容器に水を投入し、ハンドミキサーで攪拌しながら、材料を少しずつ投入してください。全量投入後2分間攪拌し、J14ロートによる流下速度試験で 8 ± 2 秒に調整します。所定の流動性が得られない場合、水量3.8~4.2kg/袋の範囲で水量を調整して、所定の水量を決定してください。
- ・ 所定の水量が決まれば2回目以降はその水量で施工を行なってください。
- ・ 使用水量の範囲は3.8~4.2kg/袋を遵守してください。
- ・ 使用水量は、環境条件や使用機械によって変化する場合がありますので、事前に試験練りを行なって適正な水量を確認してください。

▲ 使用上の注意

- ・ グラウト打設面が露出している場合は、養生布等で保温・保湿等の適正な養生を行うなどの対策を講じてください。
- ・ 気温・水温が 5°C 以下又は 35°C を超える場合は、水温の調整や養生布等で保温・保湿等の適正な養生を講じてください。
- ・ ご購入された製品は、製造日から3ヶ月以内に使用しきってください。

性能試験結果

試験項目	試験結果	参考		
		(社) 公共建築協会「建築材料・設備機材等品質性能評価事業 建築材料等評価名簿(令和2年版)」		
		鉄骨柱下無収縮モルタル	無収縮グラウト材	
コンシステンシー (秒)	7.20	J14ロートによる流下時間(練り混ぜ完了後3分以内) 8 ± 2	J14ロートによる流下時間(練り混ぜ完了後3分以内) 8 ± 2	
ブリージング率 (%)	2時間後	0.0	2.0%以下	2.0%以下
凝結時間 (時間:分)	始発	4:45	1時間以上	1時間以上
	終結	7:15	10時間以内	10時間以内
膨張収縮(無収縮性) (%)	7日	+0.45	収縮しないこと	収縮しないこと
圧縮強度 (N/mm ²)	3日	58.4	25.0以上	20.0以上
	28日	99.3	45.0以上	40.0以上
付着強度 (N/mm ²)	28日	5.63	3.0以上	2.5以上
塩化物量 (kg/m ³)		0.058	0.30以下	0.30以下

試験場所:財団法人ベターリビング

注意事項

〈施工上の注意〉

- 気温が 5°C 以下の時は施工を中止するか、適切な保温、採暖を行ってください。
- 施工中及び施工後、硬化前に降雨、降雪の恐れのある場合は施工を中止してください。やむを得ず施工する場合は、適切な養生(シート養生等)を行い、直接雨や雪がつかないようにしてください。強度不足や白華(エフロ)の原因となります。
- 現場にて砂、セメント等を追加混入することは絶対に避けてください。
- セメント製品に特有の現象である白華(エフロ)が発生することがありますが、品質には異常ありません。

〈使用上の注意〉

- 取扱い時は、必ず保護具(保護手袋、保護眼鏡、マスク等)を着用してください。
- 取扱いは換気の良い場所にて行ってください。
- 取扱い後はうがい及び手洗いを充分に行ってください。
- 取扱い後の器具類は早めに水洗いしてください。

〈応急処置〉

皮膚に付着した場合: 皮膚は多量の水で洗浄してください。汚染された衣類を脱いでください。皮膚刺激が生じた場合は、医師の診断又は手当てを受けてください。
眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗ってください。次に、コンタクトレンズを着用している場合は外せる場合は外してください。その後洗浄を続けてください。直ちに医師の診察を受けてください。

飲み込んだ場合: 口をすすいでください。無理に吐かせないでください。気分が悪いときは医師に連絡してください。

〈保管上の注意〉

- 雨露のつかからない湿気の少ないところに保管し、直射日光を避け、地面に直接放置しないでください。
- 購入された材料は、製造日から3か月以内に使用しきってください。

〈運送上の注意〉

- 袋の損傷による内容物の漏れが無い事を確認してください。
- 転倒、落下、損傷が無いように積み込み、荷崩れの防止を確実に行ってください。
- 湿気、水濡れに注意してください。

〈廃棄上の注意〉

- 都道府県条例に基づき処理するか、許可を受けた産業廃棄物処理業者に処理を委託してください。

〈漏出時の注意〉

- 飛散したものは掃除機で吸い取るか、スコップ、ほうき等で集め、袋などに回収してください。排水は中和、希釈処理などにより、河川等に直接流出しないように対策をとってください。

このカタログの記載内容は2023年1月現在のものです。製品改良のためにことわりなく仕様変更する場合がありますのでご了承ください。カタログに記載の数値は試験値であり、保証値ではありません。安全上の注意事項の詳細については別途、安全データシート(SDS)をご参照ください。

株式会社レゾナック建材

■ 本社・営業部

〒221-8517
横浜市神奈川区恵比須町8番地
TEL (045) 444-1691
FAX (045) 444-1699
https://rkc.resonac.com/dobokuzai_kp/

■ 仙台営業所	〒983-0841	仙台市宮城野区原町3-7-14	TEL (022) 742-5077	FAX (022) 291-1911
■ 名古屋営業所	〒460-0008	名古屋市中区栄3-11-23	TEL (052) 249-3151	FAX (052) 249-3152
■ 大阪営業所	〒532-0011	大阪市淀川区西中島6-5-3	TEL (06) 6100-2202	FAX (06) 6100-1232
■ 福岡営業所	〒810-0001	福岡市中央区天神4-1-1	TEL (092) 737-5061	FAX (092) 737-5062
■ 関東SCMセンター	〒120-0024	足立区千住関屋町1-4	TEL (03) 3881-5001	FAX (03) 3870-3952
■ 東北SCMセンター	〒983-0034	仙台市宮城野区扇町1-7-2	TEL (022) 231-2070	FAX (022) 231-2073
■ 中部SCMセンター	〒452-0837	名古屋市中区十方町172	TEL (052) 501-2421	FAX (052) 501-2424
■ 関西SCMセンター	〒567-0058	茨木市西豊川町14-3	TEL (072) 641-6399	FAX (072) 641-6401

【■ ISO 9001 品質マネジメントシステム登録事業所】